

**ひょうご環境体験館の管理運営に関する評価【平成 28～令和 2 年度】**  
(令和 2 年 12 月 15 日(火)ひょうご環境体験館指定管理者候補者選定委員会)

**1 施設維持管理業務**

- ・ 清掃、設備の保守管理、警備等については、事業計画に基づき適正に実施されている。
- ・ 令和元年度の来館者アンケートによれば、施設全体の満足度について回答者の 98.3% から不満はないと評価を得ており、優れた館内環境を維持できている。  
なお、平成 28, 29, 30 年度のアンケートにおいても同様の評価を得ている。
- ・ 小規模修繕については、館の運営業務に支障がないよう、故障、修繕箇所を早期に発見し、迅速な対応を行っている。

**2 運営業務**

- ・ 多様な手段による広報活動や利用者のニーズに応じた環境学習プログラムを実施しており、令和元年度の来館者アンケートではプログラムへの満足度が 89% と概ね高い評価を得ている。

**3 利用状況**

- ・ 西播磨地域を中心に積極的な広報活動を展開し、利用者数は平成 28 年度以降、年々増加しており、コロナ発生前の平成 30 年度には 32,684 人と過去最高となった。
- ・ さらなる利用者の増加を図るため、引き続き利用促進に向けた取り組みが必要である。

**4 収支状況**

- ・ 全般的な経費の節減を図り、全体収支は概ね計画どおりとなっている。

**5 運営体制**

- ・ 職員・スタッフの対応について、利用者からの苦情はなく、令和元年度の来館者アンケートでは、回答者の 99% から不満はないと回答を得ている。
- ・ ボランティア（エコハウスサポーター）との協力体制が構築されており、連携を図りながら利用者の利便性を図っている。

**6 総評**

- ・ 来館者アンケートの評価も高く、維持管理状況、運営状況ともに良好であり、事業計画に基づいた適切な管理運営が実施されたと認められる。
- ・ 今後は、環境学習プログラム内容の更なる改善を行うなど、より一層利用者の声を反映した施設の管理運営を期待したい。

(参考)

**ひょうご環境体験館指定管理者候補者選定委員会**

氏名	役職等	備考
中瀬 勲	兵庫県立人と自然の博物館長	委員長
野邑 奉弘	大阪市立大学名誉教授	
岩木 啓子	ライフデザイン研究所 FLAP 代表	
宇田名保美	中小企業診断士、IT コーディネーター	
橋本 正人	兵庫県農政環境部環境創造局長	